　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2016/06/03

**２０１６年度・ＪＳＣＡ実務者研修「基礎編」のご案内**

主催：（一社）日本建築構造技術者協会　関東甲信越支部　JSCA東京

拝啓　皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

（一社）日本建築技術者協会（JSCA）では、次世代を担う若手構造技術者の育成を行い、技術の継承を行っていくことを重要な活動と位置付け、2008年度よりJSCA東京にて若手構造技術者向けの研修会を行ってまいりました。

構造計画から各種構造設計の基本的な知識の習得を目的とした研修プログラムとしており、講師陣には実務経験豊富な研修テキスト執筆者直々の解説を行っていただくことになっておりますので、多くの方々のご参加を、心よりお待ちしております。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　敬具

・研修プログラム

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | テーマ | 講師 | 研修会場 | 開催日 |
| 第1回 | 構造計画・構造設計概論 | 金箱 温春 氏 | 日大121号会議室 | 7/7(木) |
| 第2回 | 地盤調査と基礎設計 | 梅野 　岳 氏 | 日大121号会議室 | 8/5(金) |
| 第3回 | 耐震設計の基礎知識とRC造の構造設計 | 前田 信之 氏 | 日大121号会議室 | 9/7(水) |
| 第4回 | S造の設計とSRC造の設計 | 中澤 昭伸 氏 | 日大121号会議室 | 10/5(水) |
| 第5回 | 木質構造の構造設計 | 山辺 豊彦 氏 | 日大132号教室 | 11/2(水) |
| 第6回 | 構造設計における工夫の実例 | 金田 勝徳 氏 | 日大121号会議室 | 12/6(火) |

■時　間：　13:30～17:30（休憩を挟み4.0時間）　　受付時間　13:00より

■会　費： 　会　員 　　8,000円（全編テキスト代含む）

非会員 　 10,000円（全編テキスト代含む）

**※会費は6回1セットです。ご都合により受講できない回がある場合も、会費は同額です。**

**※前回、研修会に参加されテキスト（JSCA 構造設計実務者研修「基礎編」）をお持ちの方は、**

**会員、非会員共に4,000円となります。（ただし、2014年度にテキスト内容は更新されてい**

**ます。なるべく新しいテキストをご利用頂けますようお願い致します）**

■定　員：　100名

・研修会場

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 住所 | アクセス |
| 日大  121号会議室  132号教室 | 千代田区神田駿河台1-8-14  日大理工学部駿河台校舎１号館121号会議室(2Ｆ)  日大理工学部駿河台校舎１号館132号教室(3Ｆ) | 総武線御茶ノ水駅　下車徒歩3分  千代田線新御茶ノ水駅　下車徒歩3分  都営新宿線小川町駅　下車徒歩7分 |

JSCA建築構造士登録更新のための評価点（申請中）

建築ＣＰＤ情報提供制度対象講習会（申請中）

**２０１６年度・ＪＳＣＡ実務者研修「基礎編」のご案内**

**申 込 方 法**

下記申込用紙に必要事項を記入のうえ、ＪＳＣＡ事務局にメール(jsca-tyo@jsca.or.jp)またはＦＡＸ

(03-3262-8486)にてお申込下さい。

　　1.申 込 締め切り　：平成28年6月27日（月）

※但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

2.会 費 納入方法　：申し込み受付け確認後、5日以内に**「受付票」**をメール（ない方はFAX）にて配信いたします。

平成28年6月30日までに、受付票の**「指定口座」**にお振り込み願います。

3.参　加　票　　　：入金が確認できた方に、開催日の5日前を目処に（初回は7/4に）**参加票**をメール（ない方はFAX）にて配信いたします。

**申　込　用　紙**

申込先　： ＪＳＣＡ事務局：Ｅ-mail jsca-tyo@jsca.or.jp ／ ＦＡＸ　03-3262-8486

※メールでお申し込みの場合は件名に**「基礎編申し込み」**と明記して下さい。

　　　　　　　　　　JSCA会員　・　非会員　（どちらかに○印）

フリガナ

参加者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　JSCA会員番号：

会社名または学校名など

連絡先ＴＥＬ：　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ：

Ｅ-mail：

※「受付票」「参加票」が受信できるメールアドレスを明記し下さい。

一級建築士資格　　　　有　　・　　無

**テキスト　　　　要　　・　　不要**